

6月  
 曜

病院がつくった健康情報サイト

# みんなの健康塾ちゃんねる ポケット版



皆様の健康維持と増進、病気の早期発見と治療に役立てて頂けるよう、「みんなの健康塾ちゃんねる」を開設しました！ポケット版では、ポケット版でしか読めない健康情報や豆知識などをご紹介します！

川崎幸病院

みんなの健康塾ちゃんねる



神奈川地区

主催:川崎幸クリニック

発行:2021年6月1日

## みんなの健康塾ちゃんねる

### 祝1周年 プレゼントキャンペーン

『みんなの健康塾ちゃんねる』は、2021年6月で1周年を迎えます！

そこで1周年を記念し、日頃『みんなの健康塾ちゃんねる』を応援して下さっている皆さんに感謝の気持ちを込めて、プレゼントキャンペーンを実施いたします。下記キャンペーン概要をご確認いただき、ぜひご応募下さい！ たくさんのご応募、お待ちしております！

#### 応募要項

抽選30名の方に『オリジナルランチバック』をプレゼント！

※ハズれてしまった方の中からさらに抽選100名の方に『健診BOOK』をプレゼント致します！

●応募期間：2021年6月1日(火)～6月30日(水)

●応募方法：ハガキまたは、専用WEBフォーム

<ハガキでの応募方法> ※当日消印有効

以下項目をご記載の上、応募期間内に投函下さい。

- ①氏名 ②住所 ③電話番号 ④年齢
- ⑤みんなの健康塾ちゃんねるへの応援メッセージ

【宛先】〒212-0014 川崎市幸区大宮町23-5 コーラルビル4階

「みんなの健康塾ちゃんねる事務局」宛

<専用WEBフォームでの応募方法>

右記QRコードよりWEBフォームにアクセスの上、必要事項を入力下さい。

●当選発表：商品の発送をもってかえさせていただきます。



ポケット版は郵便でお届けします！

ポケット版のお申込み

☎ 044-542-7007 (みんなの健康塾ちゃんねる事務局)

LINE・インスタもフォローしてね！



# 予防体操

みんなの健康塾ちゃんねる

ロコモ



豆本の作り方

①青線部分を山折りにする

②青線部分をジグザグに折る

③完成

(監修)川崎幸クリニック 理学療法士 猪田 佐和乃

## ロコモティブシンдро́мとは?

(運動器症候群)

筋肉、関節、軟骨、椎間板といった運動器のいずれか、もしくは複数に障害が起き、歩行(移動機能)や日常生活に何らかの障害をきたしている状態。

ロコモティブシンдро́мの3大要因

- 01 骨粗しょう症、骨粗しょう症による変形性関節症や関節炎による下肢の関節機能障害
- 02 脆弱性骨折
- 03 脊柱管狭窄による脊髄・馬尾・神経根症状

- ★1つでも当てはまるリスク有り
- 片脚立ちで靴下が抜けない
- 家の中ですまなく、すべる
- 階段を上るのに手すりが必要
- 家のやや重い仕事が困難である
- 2kg程度(1Lの牛乳パック2個程度)の買い物をして持ち帰るのが困難である
- 15分くらい続けて歩くことができない
- 横断歩道を青信号で渡り切れない

LINE・インスタもフォローしてね!



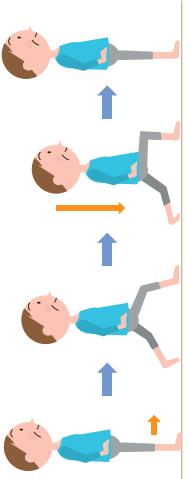
**【高齢者・シニア向け】**  
**介護・フレイル予防運動**  
~解説付き!自宅でできる健康トレーニング~  
[高齢者・シニア向け]  
[解説付き]  
[自宅でできる健康トレーニング]



## 今日から始めよう!ロコモ!

### ④フロントランジ

1日2~3セット行います。  
5~10回(出来る範囲で)、10~20回(出来ない範囲で)、1日2~3セット行います。

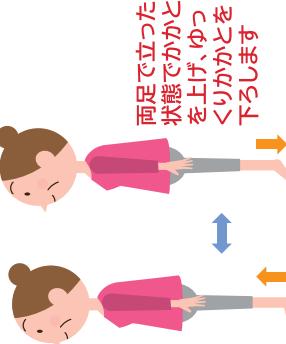


●上体は胸を張って、良い姿勢を維持します。  
●大きく踏み出しそぎてバランスを崩さないよう気をつけましょう。  
●腰に力をつけて、両足で立ちます。  
●足をゆっくり前に踏み出します。  
●太ももが水平になるくらいに腰を深く下げます。  
●身体を上げて踏み出した足を元に戻します。

## 今日から始めよう!ロコモ!

### ③カーフレイズ

10~20回(出来る範囲で)、1日2~3セット行います。  
10~20回(出来ない範囲で)、1日2~3セット行います。

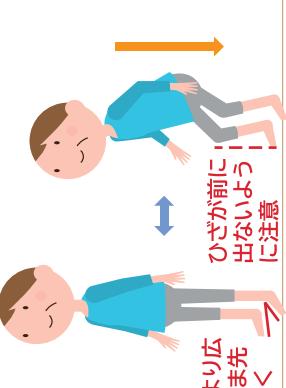


●バランスを崩しそうな場合は、壁や机をついて行いましょう。  
●かかとを上げすぎると転びやすくなるので注意しましょう。

## 今日から始めよう!ロコモ!

### ②スクワット

1日3回おこないます。  
深呼吸をするペースで5~6回繰り返します。1日3回おこないます。



●スクワットができないときは、まずはイスに腰かけ、机に手をついて立ち座りの動作を繰り返します。

## 今日から始めよう!ロコモ!

### ①片脚立ち

左右それぞれ1分間ずつ、1日3回おこないます。



●姿勢をまっすぐにして行うようにします。  
●支えが不要な人は十分注意し、机に手や椅子について行いましょう。